

コロナ禍の冬休み

令和二年度も「新型コロナウィルス感染症」の影響を強く受けました。昨年度は六月一日の午前に始業式を行いました。今年度は四月七日に始業式、八日には保護者同伴の入学校式ができました。四月・五月・六月の感染者数は百人前後を推移していましたが、七月初旬に二百人超え、五月中旬が三百人超え、月末に五百人を超えて、八月二日が三度目の「緊急事態宣言」が発令されました。八月中旬に千七百人超え、八月末は百人を切り始め、一月・十二月は一桁で推移十ええ、しかし、十日程度です。

見された感染力の強い「オーミクロン株」のニュースが連日報道されています。不要不急の外出の自粛は続きますが、冬休みは一息続いている間に終わってしまいます。のんびり家族と過ごして欲しいと思います。「のんびり」と言いまし
たが、「だらだら」ではあります。のんびり急げです。短い冬休みは、年末年始を忙しい間で過ごします。
五学式、ハ日には保護者同伴の入学校式ができました。四月・五月・六月の感染者数は百人前後を推移していましたが、七月初旬に二百人超え、五月中旬が三百人超え、月末に五百人を超えて、八月二日が三度目の「緊急事態宣言」が発令されました。八月中旬に千七百人超え、八月末は百人を切り始め、一月・十二月は一桁で推移十ええ、しかし、十日程度です。

- ①「大団円」の正しい使い方は次のどれか。
A 劇は大団円を迎えた。
B 大団円の計画を変更する。
C 大団円になつて食事をする。
- ②「大胆口々」の口々に入る語は次のどれか。
A 戻斗につける薬はない。
B 墮落した結果、戴斗となつた。
C 書道界の戴斗と仰がれている。
- ③「戴斗」(たいと)の正しい使い方は次のどれか。
A 戴斗につける薬はない。
B 墮落した結果、戴斗となつた。
C 書道界の戴斗と仰がれている。
- ④「台頭」とほぼ同義の語は次のどれか。
A 団結 B 脱胎 C 不敵
- ⑤「第六感」に近い意味を持つ語は次のどれか。
A インスピレーション
B イントロダクション
C インフォメーション
- (解答) ①A ②C ③C ④B ⑤A